

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	株式会社JMC			コード	5704
提出日	2024/3/6	異動(予定)日	2024/3/26		
独立役員届出書の提出理由	・ 定時株主総会に社外取締役及び社外監査役の選任議案が付議されるため。				
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)					

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)												異動内容	本人の 同意	
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l			該当 なし
1	長坂 英樹	社外取締役	○													○		有
2	岡本 英利	社外取締役	○													△		有
3	山下 芳生	社外監査役	○														○	有
4	村田 真一	社外監査役	○														○	有
5	増田 光利	社外監査役	○														○	有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1	該当事項はありません。	長年にわたり税務・会計分野で培った経験と知見を有し、当社の事業拡大及び経営全般に対する適切な役割が期待できるため、当社の社外取締役ならびに独立役員として株主利益に寄与するものと考えております。
2	過去に同氏が代表取締役を務める株式会社オン・アンド・オンと当社との間に、仕入等の取引がありました。当社と同者間の取引高が両社の売上高に占める割合はどちらも僅少であり、主要な取引に該当するものではありません。	経営者としての豊富な経験とIT分野の知見を有し、当社の経営全般に対する適切な役割が期待できるため、当社の社外取締役ならびに独立役員として株主利益に寄与するものと考えております。
3	該当事項はありません。	金融機関の支店長を歴任する等、金融法務に関して幅広い知見を有していることから、高い監督機能を期待できるため、当社の社外監査役ならびに独立役員として株主利益に寄与するものと考えております。
4	該当事項はありません。	弁護士として金融商品取引法、会社法等の法律や知的財産権に関する専門的な知識を有しており、法務に関して客観的な視点で当社を監査できることから、当社の社外監査役ならびに独立役員として株主利益に寄与するものと考えております。
5	該当事項はありません。	公認会計士として、財務・会計及び税務に精通し、高い専門性と豊富な知見を有していることから、監査体制の強化を期待できるため、当社の社外監査役ならびに独立役員として株主利益に寄与するものと考えております。

4. 補足説明

--

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- 上場会社又はその子会社の業務執行者
- 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
- 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
- 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
- 上場会社の取引先(f、g及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
- 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
- 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)

以上のa~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。

近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。